

## 公募型プロポーザルコンペ方式に係る手続開始の公示

次のとおり技術提案書の提出を招請します。

平成26年2月7日

沖縄県病院事業局長 伊江 朝次

### 1. 業務概要

- (1) 業務名：新県立八重山病院建設工事設計業務
- (2) 建設場所：沖縄県石垣市旧空港跡地内（別紙参照）
- (3) 業務内容：沖縄県立八重山病院の新築に係る建築、建築設備、外構の基本設計及び実施設計等業務一式

#### ※建築概要

- ・施設名称：沖縄県立八重山病院
  - ・施設用途：総合病院
  - ・延べ床面積：約23,000㎡（想定面積）
  - ・構造・階数：RC又はSRC造・3～5階建て
  - ・敷地面積：約4万㎡
  - ・総工費：約100億円（外構等含む）（想定工費）
- (4) 履行期限：契約締結日の翌日から平成27年3月31日まで  
指定部分（基本設計完了）平成26年10月31日

### 2. 参加資格及び条件

技術提案書の提出者は、(1)に掲げるすべて資格を満たし、かつ(2)に掲げる条件をすべて満たしている設計共同企業体であること。

#### (1) 参加資格

- ① 地方自治法施行令（昭和22年政令16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- ② 沖縄県における平成25・26年度建築関係建設コンサルタント業務に係る一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていること。

③ 沖縄県から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。

④ 建築士法（昭和25年5月24日法律第202号）第23条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていること。

(2) 参加条件

① プロポーザルプロポの参加者は、2者または3者からなる共同企業体であること。

② 共同企業体の代表者は、「平成25・26年 測量及び建設コンサルタント等業務入札参加登録業者名簿（県内）沖縄県」または「平成25・26年 測量及び建設コンサルタント等業務入札参加登録業者名簿（県外）沖縄県」に建築関係建設コンサルタント業務として登録されている業者とし、同名簿に記載されている一級建築士の数が4名以上であり、かつ平成26年3月12日時点においても、4名以上の一級建築士が所属すること

③ 共同企業体の構成員は、「平成25・26年 測量及び建設コンサルタント等業務入札参加登録業者名簿（県内）沖縄県」に建築関係建設コンサルタント業務として登録されている業者とする。

(3) 共同企業体の結成にあたっての要件

① 自主結成方式とする。

② 当該業務に関し、2つ以上の共同企業体の構成員ではないこと。

③ 代表者は、構成員のうち最大の履行能力を有し、かつ最大の出資割合の者であること。

④ 構成員のうち、最小の出資者の出資割合は2者共同企業体の場合は30%以上、3者共同企業体の場合は20%以上であること。

⑤ 管理技術者は、共同企業体の代表者に所属していること。

3. 審査

(1) 審査委員会

審査委員会は、以下の委員により構成する。(○印は、委員長)

- |         |               |         |
|---------|---------------|---------|
| ○ 中山 茂樹 | 千葉大学大学院工学研究科  | 教授      |
| 宮平 康弘   | 八重山の医療を守る郡民の会 | 会長      |
| 内間 直人   | 沖縄県 土木建築部     | 建築都市統括監 |
| 依光 たみ枝  | 沖縄県 病院事業局     | 八重山病院長  |
| 當銘 健一   | 沖縄県 病院事業局     | 病院事業統括監 |

## (2) 審査方法

審査は2段階方式で実施する。

第1次審査では、参加表明書に提示される技術者の実績等を50点、技術提案書を100点、合計150点とした匿名による審査を行い、4者以内の2次審査対象者を選定する。

2次審査では、1次審査で選定した対象者に対しヒアリング等を行い、取組意欲、技術提案書及び設計監理能力等を総合的に評価・審査して最適な設計候補者並びに次席者を選考し、沖縄県病院事業局長に報告する。

なお、第1次審査の結果によっては、第2次審査を省略することがある。

## 4. 技術担当者を評価するための審査基準

- (1) 各専門分野の技術者資格
- (2) 平成15年4月1日以降の同種又は類似業務の実績及び技術的立場
- (3) 経験年数

## 5. 技術提案書を評価するための審査基準

- (1) 取組意欲（実施体制及により評価を行う。）
- (2) 業務の理解度、業務の実施方針
- (3) 特定テーマに対する技術提案  
（技術提案書の内容により評価を行う。）
- (4) 2次審査（ヒアリング等）  
（但し、審査会が不用と判断した場合は行わない）

## 6. 手続等

### (1) 担当事務局

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号

沖縄県病院事業局県立病院課 施設整備担当／企画人材確保担当

電話 098-866-2832 ファクシミリ 098-866-2837

### (2) 説明書等の交付期間、場所及び方法

平成26年2月7日（金）から沖縄県病院事業局県立病院課のホームページにてダウンロードする形で交付する。

### (3) 参加表明書の受領期限及び提出先

平成26年2月18日（火）の17時00分までに上記6（1）に提出すること。

(4) 技術提案書の受領期限並びに、提出先及び提出方法

平成26年3月12日(水)までの間の9時00分から12時00分及び13時00分から17時00分まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)に上記6(1)に持参し提出すること。

(5) 1次審査

平成26年3月18日(火)に1次審査を行い、2次審査対象者を選定し、翌平成26年3月19日(水)に応募者全員に選定結果を通知する。

なお、審査会が1次審査の結果、2次審査(ヒアリング)を必要でないと認めた場合は、2次審査を省略し、選考者及び非選考者について、翌平成26年3月19日(水)に応募者全員に審査結果を通知する。

(6) 2次審査(ヒアリング)

平成26年4月4日(金)に2次審査(ヒアリング)を行い、最適設計者候補者と次席者を選考する。

審査結果は、選定者全員に速やかに通知する。

7. 落札者の決定方法(平成26年4月9日以降を予定)

選考された最適設計候補者と見積合わせを行い、予定価格の制限の範囲内で有効な入札を行った者を落札者とする。なお、契約が不成立の場合は、次席者とする。

8. 経費の負担

プロポーザルコンペの参加に要する経費は、応募者の負担とする。ただし2次審査参加者については、1者に付き10万円を支給する。

9. その他

(1) 手続において使用する言語は日本語、通貨は日本国通貨、単位は日本の標準時及び計量法によるものとする。

(2) 契約保証金。 免除

(3) 契約書作成の要否。 要

(4) 当該業務に直接関連する他の設計業務の委託契約を当該業務の委託契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無。 有

(5) 質疑応答のための窓口 5(1)に同じ。

(6) 平成26年度当初予算成立を前提とした年度開始前からの準備手続きであり、予算成立後に効力を生じる事業である。従って県議会において当初予算案が否決された場合は、契約を締結しない。

(7) 詳細は説明書による。